

みどり
と
ひと

横河電機株式会社 人財総務本部
総務部 施設・エネルギー管理課
佐藤 慎之介さん



新しい桜は「陽光」。

美しい桜をずっと楽しむために ～植え替えプロジェクト～

三鷹駅から「かたらいの道」を北へ歩くと、井ノ頭通りを挟んで横河電機の社屋とグラウンドが見えてきます。この一帯では春になると満開の桜が私たちを迎えてくれます。同社がこの地に本社を移したのは1930年のこと。以来、ソメイヨシノをはじめ何本もの桜の木を植え、長年にわたって地域の人びとの目を楽しませてきました。



現在の地に本社が移転した頃の航空写真。周辺には畑など、のどかな風景が広がる。(横河電機提供写真)

桜の花が風に舞って散りゆく風情もまたいいものですが、花びらは降り積もって周囲の道を覆いつくすほどになります。その清掃をしているのがグループ会社の「横河ファウンドリー」。ここで働く障がいを持つ方々が周辺の美化活動に力を入れています。桜を最後まで気持ちよく楽しんでいただくための緑の管理が、多様な人々の働く場の創出という社会貢献にもつながっているのです。

長い間地域に溶け込み親しまれてきた桜ですが、近年は老木になり、倒木や落枝の危険が出てきました。そこで横河電機では、安全を守りつつ、引き続き地域の方々に桜を楽しんでいただきたいと、次世代へつなぐ「植え替えプロジェクト」に取り組んでいます。今年度は5本のソメイヨシノに代わり、「陽光（ヨウコウ）」という品種が新たに仲間入りします。陽光は、鮮やかな濃いピンク色が特徴で、この陽光桜が加わることで、バラエティに富んだ、色彩豊かなお花見を楽しめるようになるでしょう。



春のグラウンドは、満開の桜で人気の散歩道。

横河電機には正門前に威風堂々とそびえるヒマラヤ杉の大木や桜など、市が指定する保存樹木が40本ほどあり、四季折々の景観がみごとです。陽光への植え替えによる新たな風景を楽しみながら見守っていききたいですね。

むさしの緑・環境の情報誌

みちまちみどり Vol.45

2026年3月第1刷発行 制作/一般社団法人グリーンボード

発行/武蔵野市 商用・非商用を問わず、無断転用、複写、転用を禁じます。

むさしの 緑・環境の情報誌

み ま み
ど ち ち
り

Vol. **45**
2026 spring

特集

都市の自然を守るために
企業ができること



都市の自然を守るために 企業ができること

地球環境が大きく変化しています。異常気象、災害の頻発など急激な気候変動による社会不安は企業にとっても大きなリスク。市内に貴重な緑地を抱える「NTT株式会社 武蔵野研究開発センタ」。そこで今、取り組んでいることを語っていただきました。そしてそれらの活動が環境にどのような効果をもたらすのか、「公益財団法人 都市緑化機構」に解説をお願いしました。



NTT株式会社 武蔵野研究開発センタ 安全環境担当
宮崎政信さん（左）と大田原裕二さん（右）

NTT株式会社 武蔵野研究開発センタ (武蔵野市緑町)

緑町にある「NTT武蔵野研究開発センタ」は、戦後閉鎖された中島飛行機武蔵製作所の跡地にあり、隣接する都立武蔵野中央公園とともに市内でも貴重なままとまった自然の残る一画となっている。2.9 haの広大な緑地があり、118本の樹木が市の保存樹木に指定されている。



公益財団法人 都市緑化機構
企画調査部 次長
菊池佐智子さん

公益財団法人 都市緑化機構

都市における緑地の保全、創出に関する調査研究、情報提供、普及啓発を行っている。民間企業等が所有する緑地の状態と活用を評価・認定し、緑の機能や効果を言語化して緑地担当者のスキルやモチベーションアップにつなげている。

編集部

都市の企業が保有する緑地は、一企業にとどまらず社会全体を豊かにする資産であるという考え方が広がっています。

「NTT武蔵野研究開発センタ」は中島飛行機武蔵製作所の跡地にあり、豊かな緑が育っています。その緑地を長年管理してこられたわけですが、その活動に近年、何か変化はありましたか。

NTT株式会社（以下NTT）

環境保護への取り組みはNTTのグループ全体で昔から続けてきたのですが、これまでやってきたことを振り返る指標として、外部の認証を受けることにしました。その一つがSEGES^{*1}（シージェス：社会・環境貢献緑地評価システム）です。

編集部

企業が自社の緑地に第三者の認証を受けるのはなぜでしょうか。

NTT

認証を受ける過程で専門家のアドバイスやサポートをいただくことができ、自分たちの取り組みや管理が正しかったのか、見直しや足りないものは何かといった改善点が見えてくるんですね。結果、より良い緑地になっていると思います。

都市緑化機構（以下緑化機構）

これまで企業は、緑地を所有し、自社のスケ

ジュールにそって管理をしているだけでしたが、最近はSEGESのような第三者機関の認証など、客観的な評価を受けるところが増えていきます。企業緑地というのは、ヒートアイランド現象の緩和や都市型洪水の軽減など社会的な機能も持っており、地域全体にとっても重要な存在になっています。そのため、より大きな視点で管理することが求められているからではないでしょうか。また、認証を受けることで対外的にアピールできるなど、企業にもメリットがあるからだと思います。

編集部

しかし、緑地を管理するには大きなコストがかかることになりませんか。

NTT

以前、他企業の方との意見交換の際も「そんなに費用をかける必要があるのか」という話は出ましたね。緑地が企業としての直接の利益を生むわけではないですが、必要なことだと思っています。

緑化機構

NTTさんに限らず企業のこうした取り組みは増えています。たとえばIT系企業などは、一日中パソコンに向かってる印象がありますが、そういうところが積極的に社内緑化に取り

^{*1} SEGES Social and Environmental Green Evaluation System (シージェス 社会環境貢献緑地評価システム)

都市緑化機構が運用している認定制度。民間事業者等が所有し管理する緑地の保全、創出とその活用の取り組みを書面審査と現地審査に基づき、第三者委員会が客観的に評価する「緑の認証」制度のこと。「そだてる緑」「都市のオアシス」「つくる緑」の3つの部門がある。



社屋の3階まで育った見事なグリーンカーテンは涼感演出効果も。

敷地内で育てた野菜



ミニトマト



ナス

調査で確認された 代表的な生きものたち



モス



メジロ



シジュウカラ



エナガ



ヒガシホントカゲ



ゴマダラチョウ



ヘリチャハゴロモ



アオドウガネ



ナミテントウムシ



イボバツマ



自動撮影カメラで7匹のタヌキの家族が写る。

組んでいると聞きます。脳の緊張を和らげ、疲れた体や心もリフレッシュでき、緑を介したコミュニケーションが育まれるという効果も期待されますね。緑が豊かな職場の環境が推奨される傾向は日本だけでなく世界的な流れになっています。

企業緑地の役割とは

編集部

「NTT武蔵野研究開発センタ」での具体的な活動を教えてください。

NTT

まず、2015年から「グリーンカーテン」による壁面緑化を行っています。夏場の節電、建物の温度上昇抑制などを期待して設置しており、今では3階まで達する大きさになりました。次に、夏野菜も栽培しており、食堂で食材として活用したり、その残渣を肥料にしたりしています。そんな活動もあってか社員の関心も少しずつ高まってきました。

また2025年は、一年をかけて生きもの調査を実施し、その結果をまずは社員に向けて廊下などに掲示しました。

編集部

生きもの調査の結果はいかがでしたか。

NTT

じつは私たち自身も、この敷地内にこれほどたくさんの生きものがいることに驚きました。

自動カメラで撮影したのですが、野鳥や昆虫、哺乳類など多くの生きものが行き来している様子が見られ、街なかにこんなに多様な生きものが、とびつくりしました。一方で、まだまだ取り組みが足りないこともわかってきました。この場所で不足しているのは水場ですね。トンボは結構来ているのですが、もう少し水辺環境があったら、鳥が喜ぶだろうと思います。

編集部

植物はいかがですか。

NTT

たくさんの樹木や草花があるのですが、外来種には注意が必要ということに気づきました。たとえばトウネズミモチという外来植物です。これは野鳥が媒介して敷地内だけでなく武蔵野市全体に種がまかれ、放っておくと近隣がトウネズミモチだらけになる恐れもあります。SEGESからこうした指摘を受けたこともあり、今回95本伐採しました。2023年にはカシノナガキクイムシによるナラ枯れの被害が見つかり、捕獲シートや伐採で被害が広がるのを防ぎました。

編集部

この緑地を見たいという市民も多いかもしれませんが、ここは公開されていませんね。

NTT

はい、ふだんは非公開ですが、一年に一度「武蔵野桜まつり」のときにセンタ内の桜並木を公開しています。



グラウンド周辺の草地と林緑



南面の高生垣



NTT 武蔵野研究開発センターの敷地と周辺マップ

都立武蔵野中央公園

敷地境界線



外周の桜並木



正門付近の樹木

緑化機構

常時、一般公開ではないからこそ、豊かな自然が保たれているという面もあります。都市部にもかかわらず、ここは猛禽類の狩場ともなっていると聞きました。人が入らない場所だから猛禽類が安心して狩りができると思います。

編集部

公開して人が行き来することで、用心深い生きものたちが安心して棲むことができなくなると生態系が変わる恐れもありますね。

緑化機構

そうですね。緑地を公開することだけが貢献ではないと私たちは考えています。たとえば緑地があることで周辺の気温はかなり下がっているはずで、それだけでも地域にとって大きな意味があります。先ほどのお話にあったように、外来種を駆除したり害虫被害を食い止めることで、



武蔵野市の「武蔵野桜まつり」(3月末)に合わせ、センター内の桜並木を公開しています。

地域の自然全体の多様性を守ることにつながります。このような適切な管理をすることで、外からは見えにくいけれど、大きな役割を果たしているんですね。

緑のネットワーク

NTT

一企業ができることには限りがありますが、周辺には公園や草地、グラウンドに、水辺もあって、バラエティ豊かな環境となっています。そこを歩き来する生きものにとっては、私たちの緑地もその自然のネットワークに組み込まれた場所なのでしょうね。

編集部

鳥にとっても憩いの場所のひとつのような感じですね。生きもの調査の結果を市民の方が見たら、「あ、この鳥うちの庭にも来てるわ」とか「井の頭公園でも見たな」とか気づくことで、自然がつながっていることが実感としてわかりますね。

緑化機構

いくら広いといってもNTTのこの場所だけではあの生きものたちは生活できないのです。この周辺は緑が豊かだから、生きものは餌場、巣づくり、子育ての場として、団地、公園、緑道、水辺などを歩き来しているんですね。

NTT

「NTT 武蔵野研究開発センター」にはこういう

のがいる、ということは確認しましたが、我々には他のところはわからないんです。広域の情報は武蔵野市役所さんが頑張っておられるので、それを突き合わせて見ると面白いかもしれませんね。

編集部

そうした情報を外部に積極的にアピールしていけば可能性が広がりますね。今後はどのような方向を目指していけますか？

NTT

行政や他企業と連携しつつ、写真展などで市民の方々に発表できればいいですね。緑地にはビオトープをつくるなど生物多様性に貢献できる形を検討しているところです。地域への広報と環境整備というソフト・ハード両面で前進できたらと思います。

編集部

都市緑化機構さんは専門のお立場から、都市部の自然は今後どうなるとお考えでしょうか。

緑化機構

ここ最近、40℃に迫る暑い夏が続いています。この暑さで人はもちろん、植物も大変です。都市の緑は、民間企業の取り組みで増えていますが、適正な管理をしなければ自然界のバランスが崩れてしまいますし、私たちの生活にも悪影響が出ます。それが一番の課題ですね。

編集部

人間の暮らしと自然が共存するには適切な「管理」が必要ということですね。ありがとうございました。

まわりにいる生きものを知る 武蔵野市の「生きもの調査」

武蔵野市ではおおむね5年おきに「生きもの調査」をしています。令和6年度には、市内の動植物の生息・生育状況の把握を目的として、生きもの専門の調査員が調査を行いました。これは、多様な生き物たちと豊かな自然を未来につなぐための取り組みの一つです。調査により、家や職場など身近なところにたくさんの生きものが生息、生育していることがわかりました。この環境を守るために私たちにできることは何か、考えるきっかけになるといいですね。

調査の結果

生きもの専門の調査員が、市内の12か所を春・夏・秋の3回調査しました(哺乳類と鳥類は冬も実施)。

調査の対象	
植物、哺乳類、鳥類、両生類、爬虫類、昆虫類、水生動物	
専門調査では 1,383 種の生きものが記録されました。	
植物	587 種
哺乳類	6 種
鳥類	30 種
爬虫類・両生類	6 種
昆虫類・クモ類	717 種
水生生物	45 種 (トンボ類など昆虫類と記録が重複した種も含む)

調査の結果、希少種や外来種がたくさん確認されました。希少種は人間の活動や環境変化によって個体数が減っており、これらの種の保護は生態系の健全性を維持するために不可欠です。一方で、外来種は地域の生態系に影響を与える可能性があるため、必要に応じて駆除などの適切な対策を講じることが重要です。



カワセミ

マユタテアカネ

タコノアシ



ハイイロゴケグモ

アカボシゴマダラ

オオキンケイギク



調査地点

- 吉祥寺地域**
 - ①井の頭恩賜公園
 - ②成蹊大学
 - ③吉祥寺の杜・宮本小路公園
- 中央地域**
 - ④西久保公園
 - ⑤関前公園(関前緑道)
 - ⑥武蔵野中央公園
- 武蔵境地域**
 - ⑦亜細亜大学
 - ⑧境山野緑地(公園)
 - ⑨農業ふれあい公園
 - ⑩千川上水
 - ⑪仙川(桜堤公園)
 - ⑫小金井公園

市民参加型調査も実施しました!

いきものコレクションアプリ「Biome」を使った「目撃情報収集調査」を7月20日から8月31日の期間に行いました。市民のみなさんに生きもの写真撮影、投稿してもらい、種名や位置を集計しました。(有効投稿数1173件)

また、一緒に生きものを探して生物多様性について学ぶ「親子参加型調査」も併せて実施しました。

親子参加型調査「土の中の生きものを調べよう!」の様子

市HP
令和6年度
生物生息状況調査

むさしのインフォメーション

武蔵野市役所環境部からのお知らせ

ごみ総合対策課 TEL 0422-60-1802

環境にやさしい買い物キャンペーン

買い物に行くときに、「マイバッグを持つ」、「詰め替え商品を選ぶ」、「すぐ食べるときは手前から商品を取る」などの一人ひとりの行動が、食品ロスや海洋プラスチックの削減につながります。市では、事業者の方々と協力し、店内や街なかに掲示物などを設置し、情報発信をしています。3月には、アトレ吉祥寺店、コピス吉祥寺店でパネル展示をしています（日程の詳細は二次元コード参照）。みなさんのちょっとした工夫が、地球にやさしい一歩になります。ぜひ環境にやさしい買い物キャンペーンにご参加ください！



環境にやさしい買い物キャンペーン

協力企業・団体一覧

アトレ イトーヨーカ堂 エコス 紀ノ國屋 コピス吉祥寺 京王ストア コープみらい サミット ダイエー 東急ストア 三浦屋 セブン-イレブン ファミリーマート ミニストップ ローソン 武蔵野市商店会連合会 吉祥寺活性化協議会 小田急バス 関東バス JR東日本



環境政策課 TEL 0422-60-1842

狂犬病予防注射済票の交付が電子申請でもできるようになりました

犬の飼い主は、狂犬病予防法により、毎年1回の狂犬病予防注射の接種が義務づけられています。接種後の「注射済票」について、動物病院で交付を受けられない方※はこれまでは市役所・市政センター窓口での手続きが必要でしたが、電子申請であれば、窓口に向く必要がなく、24時間いつでも注射済票の交付申請が可能です。

※交付を受けられる病院については左側の二次元コード「狂犬病の予防注射について」をご覧ください。



狂犬病の予防注射について



狂犬病予防注射済票交付の電子（オンライン）申請

下水道課 TEL 0422-60-1914

「むさしの下水道のなかまたち」による解説動画を公開しています

普段の生活のなかで「使えて当たり前」となっている下水道について、広く市民の方に知ってもらうため、「むさしの下水道のなかまたち」による解説動画を公開しています。

大雨が降って下水道の中が下水でいっぱいになったとき、処理能力以上の雨が降ると下水道から道路に水があふれてしまいます。浸水を防ぎ、きれいなまちと海・川を守るため、むさしの下水道のなかまたちが今日もがんばっています。



武蔵野市公式 YouTubeチャンネル 再生リスト【環境・ごみ】



武蔵野市 緑のまち推進課からのお知らせ

緑のまち推進課緑化係 TEL 0422-60-1863

森林保全への取り組み

「武蔵野市緑の基本計画2019」に基づき、「森林保全は、山側だけの問題ではなく、森林の恵みを受けている都市側住民においても認識を深め、関心を高めていく必要がある」という考え方で、各事業を進めています。

「二俣尾・武蔵野市民の森」では、青梅市二俣尾にある自然体験館を拠点として、市民に向けた「森の市民講座」を年5回程度開催しています。

また、「奥多摩・武蔵野の森」では、間伐・伐採・枝打・刈払などの森林整備を実施しています。なお、これらの取り組みは、森林環境譲与税を充当して実施しています。



二俣尾・武蔵野市民の森

緑のまち推進課公園係 TEL 0422-60-1864

本田北公園の遊具をリニューアルします

本田北公園（吉祥寺東町1-15）は、昭和50年に本田北苗木畑児童遊園として新設され、昭和55年に本田北児童遊園に名称変更。用地買収の過程を経て平成5年に現在の本田北公園として開園しています。

園内には、滑り台、上り棒、ブランコといった子どもたちに人気の高い遊具を配置していましたが、近年の遊具点検で老朽化による一部使用不可の判定を受けた遊具や、現在の安全基準を満たさない遊具があったことから、この度、遊具の更新を行う運びとなりました。

「幅広い世代の子どもたちが楽しめる木製遊具広場」をコンセプトに既存の遊具より大きくダイナミックな遊具を設置します。

令和8年4月頃オープン予定です。ぜひ足を運んでみてください。



遊具イメージ



編集 / 鈴木圭子 明石和美
小出行観 牧野桂子
デザイン / 奥富佳津枝
イラスト / 木村文（表紙）
編集顧問 / 中村滋 町田龍一郎

お問合せ先

武蔵野市環境部緑のまち推進課
〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28
☎ 0422-60-1863
e-mail SEC-MIDORI@city.musashino.lg.jp



武蔵野市公式HP 「みちまちみどり」